

ENGINEER

MPDP

ダイアリー

高崎 充弘



[Profile]

東京大学工学部卒業後、三井造船入社。米国レンスラー工科大学で修士課程修了後、(株)エンジニアの前身である双葉工具に入社。2004年に同社代表取締役社長に就任。独自の「MPDP理論」によるニッポンのモノづくり立国を提唱している。

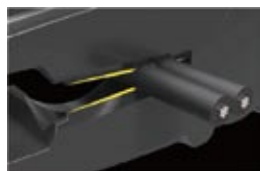


第63回 陸上自衛隊仕様ネジザウルス DF 誕生！ ～SEAFからJSDFへ～

カンブリア大爆発2017で生まれたネジザウルスの新種について、2018年1月号のバイスザウルスから始め、ポンプザウルス、ネジザウルス・リキッド、そして前号のネジモグラまでそれぞれの誕生秘話をご紹介します。いずれも個性的なネジザウルスの仲間たちですが、今回トリを飾るのは、陸上自衛隊仕様書の調達品目表に記載されることになったネジザウルスDFです。

以前から当社製の作業工具は自衛隊のさまざまなシーンで使用されていましたが、このネジザウルスDFは有線構成用ペンチとも呼ばれ、有事や災害の際に無線が使用できない地域をカバーするための野外通信線の敷設作業に用いられます。災害救助にも活躍される自衛隊の皆さまが使われる道具、つまりレスキューツールとしてネジザウルスDFが選ばれたことは大きな喜びです。

これまでのネジザウルスと比べて、ネジザウルスDFはさまざまな点で進化しています。まずはその精悍な面構え。漆黒のジェットブラック・コーティングは防錆力アップとともに、サーチライト等の反射を低減します。また防衛省規格のOD色（オリーブドラブ）グリップと脱落防止用の本体貫通穴。刃部には野外通信線の被覆むき穴が2つ設けてあり、これらの通信線を2本同時に切断できます。また、くわえ部の先端で固着したネジを外せる機能が要求されていますが、これはネジザウルスに用いた特許技術で完璧にクリア。これら陸上自衛隊仕様書に記載されているスペック以外にも、シム板などの極薄板



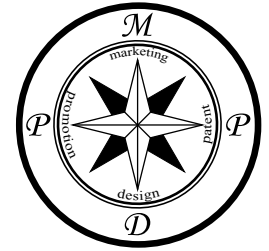
をしっかり掴むことができるギア歯（特許技術）、暗闇でもペンチの左右が判別可能なポジションマーカーなどネジザウルスDFには当社独自のアイデアがふんだんに盛り込まれています。

ネジザウルスDFの商品開発におけるマーケティングはSTP分析（2016年3月号）からスタートしました。陸上自衛隊で使われる



工具ですので、Segmentation（市場の細分化）とTargeting（ターゲットの選定）は極めて明白です。重要なのはPositioningです。過酷な作業フィールドが予想されますので、隊員の方により安心してお使いいただけるように、細部のデザインにも徹底的にこだわりました。そして、頼りがいのある相棒（＝道具）としての機能美あふれるネジザウルスDFが誕生しました。

10年前、所ジョージさんにご自身のテレビ番組「世田谷ベース」（SEAF：Setagaya Air Force Base）や雑誌でネジザウルスの機能をいち早く認めていただきました（2015年2月号）が、おかげさまで国防を担う自衛隊（JSDF：Japan Self-Defense Forces）の正式装備品として採用されることになりました。ミリオンセラーとなったネジザウルスGTはGeorge Tokoroさんをリスペクトした型名ですが、ネジザウルスDFはDefense Forcesの略で、姉妹品のJSと合わせるとJSDF。10年間でSEAFからJSDFまで進化してきましたが、これからも世界で活躍するレスキューツールを目指してMPDPを鋭意実践してまいります。



ウ：さて、今日は陸上自衛隊仕様のネジザ……。

銀：ちょ、ちょっと待って、その前にホ、ホットニュースがありませんねん。

ウ：どないしたん？ えらい興奮して、何なん？

銀：も、もも、もんぶががぐ、がいじん……。 (~O~)

高：私から報告しよう。銀次郎くんが科学技術分野の文部科学大臣表彰を受賞したんだよ。創意工夫功労者賞は大阪府下でわずか9人、しかも中小企業からは銀次郎くんのみ！ おめでとう！

ウ：大阪テクノマスターに続いて今度は文部科学大臣からか！ 連続受賞、スゴイな～ 銀ちゃん！

銀：いやいや、そんなこと……ありませ～。 (*^^*)

高：MPDPによる新製品の研究・開発が認められた結果だから会社にとっても名誉なことだ！

ウ：ほんなら、ボクからも最新ニュースを！ 「ウルス号」による全国縦断の旅「ねじたる」第2弾がまもなく始まりまんねん！

銀：関東編（2017年8～10月号）に続いて今回は中部・関西編やな。しゃちほこスタートの通天閣フィニッシュか。暑い夏になりそうや、乞うご期待！

高：「ねじたる」実施中の昨年秋には、完成したばかりのネジザウルスDFを「ウルス号」で所ジョージさんの世田谷ベースにお届けしたんだが、「ついに自衛隊に！？」と大変喜んでいただけた。

ウ：銀ちゃんは開発中、陸上自衛隊に行ってきたんやな？

銀：女性隊員も含めて事務所の方全員が迷彩服を着てパソコンやってはって、ビックリ……ちゅうかメッチャ感激！

ウ：銀ちゃんはエンジニア公認サバゲ部の部長はんやから、そらテンション上がったやろな。 (*^^*)

銀：ところで社長はん、よう聞かれますけど、ネジザウルスDFって一般の人でも購入できたりするんできか？ 陸上自衛隊用ですやろ？

高：陸上自衛隊の「有線構成用ペンチ」としての仕様を完全に満たしているが、陸上自衛隊「専用」ではなく、市販品（カタログ品）の扱いなんだ。

銀：なるほど。ほんなら姉妹品っちゅうか、兄弟分のネジザウルスJSはどこがちゃいまんの？

高：JSは野外線の被覆をむくストリップホールがないタイプ。その分、切断刃が長いというメリットがある。

ウ：ちゅうことは、ネジザウルスJSやDFは一般の人でも購入可能でんな*。 (*^^*)

銀：あっ、そういえば社長はん、大阪工業大学大学院の「ピッカピッカ」の1年生やってまんの？

高：よく聞いてくれたね！ 出身大学から成績証明書を取り寄せたり、健康診断を受けたり、思った以上に手続きが大変だったが、晴れて顔写真入りの学生証を受け取ったときはうれしいような、恥ずかしいような。^^; 毎週土曜日、楽しく通学しているよ。

ウ：それは何よりですわ。なんせ40年ぶりの学生生活らしいから、僕らちょっと心配してましてん。

銀：寂しくないか～♪ 友達できたか～♪ なんてね。^^;

高：クラスは30人ほどで、私のような社会人学生も数人。居眠りする者もなく、みんな真剣そのもの。最初の授業では三面図から等角投影図を描くという宿題が出たりしたよ。とても刺激的で勉強になるね。

ウ：知財学部や知財専門職大学院のレベルも上がってきて、去年は在学中の学部生2人、院生1人が弁理士試験に合格したみたいでんな。

高：大工大には特許や意匠の審査官、審判官ご出身の先生が3人もおられる。私が履修している意匠法要論の山田繁和教授もそのお一人で、審査する側の視点での講義は実務にも大変役に立つよ。

ウ・銀：なんか楽しそうでんな。また学生生活の面白い話を聞かせてくださいね～。 (*^^*)

※販売ルートによって、取扱品目が異なる場合があります。